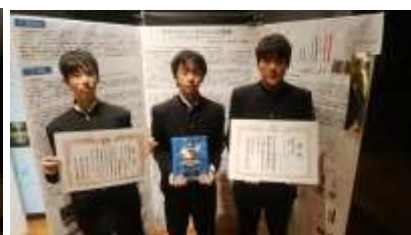


埼玉県科学教育振興展覧会中央展 県教育長賞受賞！

10月25日(金)～10月27日(日)にさいたま市青少年宇宙科学館にて開催された埼玉県科学教育振興展覧会中央展に生物部の研究を出展しました。県内の4地区展から推薦された30作品の中で、優秀な作品であると認められて県教育長賞を受賞することができました。授賞式は10月29日(火)に同所で行われました。



受賞したのは生物部1年生の松本陽彩君、曾田響平君、松井海璃君の共同研究で「アメリカツノウズムシの脅威～ナミウズムシは生き残ることができるのか～」です。今回の受賞で全国展である日本学生科学賞へ出場が決まりました。次の研究テーマに向けてより一層頑張ってもらいたいです。

理数科体験授業 65名の中学生が理数科の授業を体験



数学

10月26日(土)に松山高校で理数科体験授業を実施しました。松山高校理数科を希望する中学生65名が数学、地学、物理、化学、生物の各講座に分かれて模擬授業を受講し、理数科の雰囲気を体験しました。また、理数系の部活動に所属する本校生徒は授業の補助を担当しました。各分野の授業内容は以下のとおりです。

- 【数学】 時計巡回をテーマに数の性質を調べる講義を実施しました。
※数学の中でも「数論」の分野にあたります。
- 【物理】 光のスペクトルについて学び、簡易分光器を作りました。
- 【化学】 時計反応の実験を通して、反応速度について学びました。
- 【生物】 顕微鏡を使って、ヒドラの観察をしました。
- 【地学】 琥珀について学び、琥珀を磨いて昆虫化石を探しました。



数学



物理



化学



生物



地学

サイエンスフェア 化学部のブースに200組以上の参加！

11月10日(日)大宮ソニックシティで開催された「高校生によるサイエンスフェア」に化学部が参加しました。サイエンスフェアは産業教育フェアの一環として開催され、科学実験や研究発表などを通し、小中学生に科学への興味・関心を高めてもらうことを目的の一つとしています。化学部は、今年度も「新スライムをつくろう！」のブースを設け、食品添加物を用いたスライムづくりを行いました。はじめは、他の出品校からの参加者が多く、同世代で積極的に交流を深めることができました。その後親子連れが多くなり、色々な世代の方に説明を行うことができました。

